



市町村合併

市町村合併について

町長 森

仁



いま芳賀町は、合併問題で高根沢町の住民投票の結果を見て、不安定状態で岐路に立たされていると大方の人たちは感じているようです。

しかし、芳賀町のここ4、5年の合併問題に関しての取り組み（地域懇談会100回以上、アンケート調査延べ2,290人、ホームページ、広報、シンポジウム、研究会活動）について正確に直視し、冷静に分析している人がどれほどいるかが、私のいちばん気になることです。県内49市町村、いや全国でも行政として、これほど積極的な事にあたった町は少ないと思います。

議会制民主主義のもとに、決める方のプロセスの正当性やこれまでの経過について、そして、なぜ高根沢町が合併するとすれば有利なのかなど。また、振興計画を含めて将来ビジョンを時代の流れをつかみながら方向づけしてきたか、それらについて正しい理解をしてくださっている町民が多数いる反面、一面的な見方が扇動となって将来を見失う危険をいま感じています。

思い起こせば、平成11年5月町長に就任して7月には国会で地方分権一括法が成立し、平成

12年11月地方分権推進委員会から「市町村合併推進についての意見」が出されました。この頃から、芳賀広域行政事務組合や芳賀郡市町会、私は合併問題の備えのために勉強会の必要性和各市町の経営内容について披瀝し合うべきと申し上げました。しかし、あまり前向きな話に進みませんでした。とにかく、学習の必要性を感じ、芳賀・高根沢テクノポリス協議会の関係で2町間なら対等の共同学習ができると呼びかけ、平成13、14年と行政部内と議会に研究会を設置し検討を重ねました。

昨年の選挙戦に入ってから役場内には調査研究を指示しておりましたが、他町との話し合いの時間をそがれてしまいました。決定してもいないのに、高根沢町と約束ができていたとの扇動も受けましたが、私は合併は新たな議員体制の中で議論していくべき課題としていました。平成15年5月には、行政部内の研究会の結果は、スケールメリット（規模の大きさの利点）優先で①宇都宮市、②芳賀1市5町、③高根沢町の順でした。延べ、2,290人のアンケート調査結果では、①高根沢町、②宇都宮市、③1市5町の順でした。

再度、住民サービスの観点から、スケールメリット優先の編入型宇都宮合併でよいのかと行政側、議会側それぞれに、また、共々検討を繰り返しました。結果は、地勢、地理、水系、産業、土地利用計画、交通、通信、振興計画、財政バランスシートなど勘案し、芳賀町の独自性を生かした主体性を持った発展を考慮すると、類似性の高い高根沢町との合併なら町民の安心と安全は確保され有利性があるとの判断になりました。

「合併するなら高根沢」しかし、相手も同じ考え方であるかを静観する、平成15年7、12月までの期間がありました。今年に入って2月には、両町議会で法定協議会設置が議決され、3月25日には第1回芳賀・高根沢合併協議会が開かれたところです。しかし、高根沢町に異変があり、住民投票になり昨今の状態であります。

懇談会などで「高根沢町がだめなときはどうする」という問いには、「現在の芳賀町の財政状況を基に計算すると、合併しないで単独でいることが経営の上では、いちばん長持ちする」との説明もしてきました。基本的には国が進めている市町村合併は地方分権を進めるためにも地方自治体の経営改善を図り、自主的な経営のできる仕組みをつくることにあります。

私は今回の合併論議を政争の具にされたくない思いでいっぱいです。町民の皆さまには、学習の機会ととらえていただき、いたずらに不安を煽り合うことなく、本来自治とはどうあるべきなのか、広域行政とはどういうことなのか、現在の芳賀町の行政財政状態について、住民サービス状態について、産業構造など他町との比較検討、これからの芳賀町の置かれた地理的要件も含めた展望について、町制50周年のこの年に改めて見つめ直していただきたいと思います。

この際申し上げますが、足っても足らなくも私は町長です。真面目に住民サービスの向上に心がけている行政側の話に、真剣に町を思い町民の安心安全と町発展のため頑張っている職員の話に耳をかたむけていただきたい。そして、理解できないことは素直な心をもって尋ねたい。正確な情報を得ようとす

る町民の皆さまの姿勢に期待します。
(平成16年4月26日)

第1回合併協議会開催

3/25



芳賀町・高根沢町合併協議会委員

役職名	氏名	備考
会長	森 仁	芳賀町(町長)
副会長	高橋克法	高根沢町(町長)
委員	小池賢治	芳賀町(議員)
委員	岡野 明	芳賀町(議員)
委員	吉永 進	芳賀町(議員)
委員	磯 一雄	芳賀町(学識)
委員	沼能規雄	芳賀町(学識)
委員	加藤 栄	芳賀町(学識)
委員	大野谷幸	芳賀町(学識)
委員	小林忠明	芳賀町(助役)
委員	鈴木利二	高根沢町(議員)
委員	野中昭一	高根沢町(議員)
委員	鈴木保夫	高根沢町(議員)
委員	仲澤克己	高根沢町(学識)
委員	手塚 誠	高根沢町(学識)
委員	田代正行	高根沢町(学識)
委員	和地芳江	高根沢町(学識)
委員	菊地三夫	高根沢町(助役)
委員	田村澄夫	県職員(学識)

3月25日、第1回芳賀町・高根沢町合併協議会が芳賀町生涯学習センターで行われました。合併協議会設置までの経過報告や合併協議会の位置づけと役割などの説明や合併協議会規約、規程などの報告、事業計画や予算などが承認されました。

合併協議会は、関係市町村

の議会の議決のうえに設置されます。合併の是非も含めて、合併に関する様々な事項の協議や新市町村建設計画の作成などを行う組織です。合併協議会の情報は、協議会日より、協議会ホームページなどをご覧ください。
<http://business3.plala.or.jp/gappe/>

宇都宮との合併協議会設置へ 高根沢町

4/18

4月18日、高根沢町では、宇都宮市との法定協議会の設置を求める住民投票が行われ、賛成が215票、反対を上回る結果となりました。これにより高根沢町は宇都宮市との法定合併協議会を持つこととなります。すでに、芳賀町との間で法定協議会を設置している高根沢町は、宇都宮市との合併協議会と2つの合併協議会を持つことになりました。

陳情書、提出

町民主体を願う会

4/15

4月15日、町民主体を願う会（田野辺充男代表）から、陳情書が提出されました。6、969人の署名を集め、合併先をどこにするか住民投票を実施するよう陳情がありました。

このコーナーへの質問やご意見を、21ページの封筒をご利用して投函ください。素朴な疑問なども遠慮なくお問合せください。
企画課政策推進室

【☎028(67)6012】